

小樽市ICカードシステム導入協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

概要

バスの利便性向上による利用促進及び移動の円滑化を図り、もって快適な生活及び住環境の確保に資することを目的とする。併せて、道内外から多くの観光客が訪れる小樽市における観光客の移動円滑化に資することを目的とする。

生活交通ネットワーク計画の目標

小樽市内を運行する137台のバス全車両へのICカードシステム導入を完了する。

平成25年度事業概要

小樽市内を運行するバス車両へのICカードシステムの導入。
(対象車両数)137台

地域公共交通の現況

- JR函館本線(小樽駅、南小樽駅、小樽築港駅、朝里駅、銭函駅、塩谷駅、蘭島駅)
- 北海道中央バス株(市内22路線他)
- ジェイ・アール北海道バス株
- ニセコバス株
- 小中学校スクールバス(銭函小学校、張碓小学校、長橋小学校、潮見台小学校)

協議会開催状況

- 平成25年3月13日 第1回協議会を開催
協議事項:協議会設置要綱案について
ICカード導入事業計画案について 等
- 平成25年3月25日 第2回協議会を開催
協議事項:生活交通改善事業計画案について

平成25年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

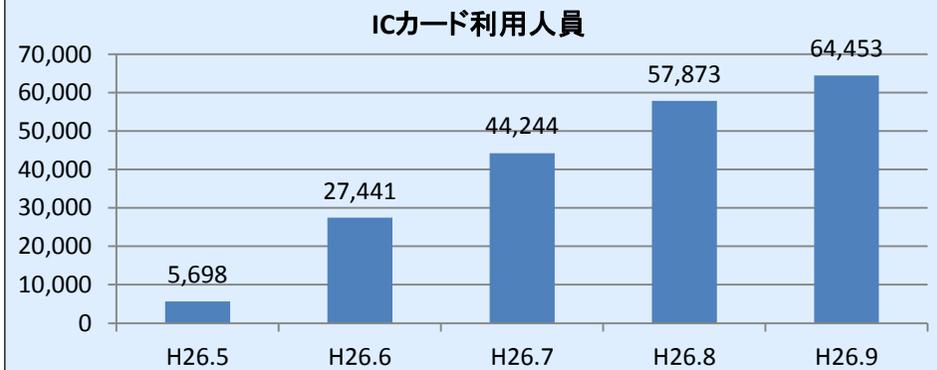
- 平成25年6月、隣接する札幌市において、バス、地下鉄、市電が連動したICカードシステムが導入された。
- 両市相互間の通勤・通学客はもとより、市内におけるバス利便性向上を図るため、小樽市における同システム導入について協議を開始し、本事業の実施に至った。

2) 運行系統

- 小樽市内線
ぱるて築港線、小樽市内本線(②系統・③系統)、山手線、望洋台線、最上線、おたもい線、おたもい・ぱるて築港線、天狗山ロープウェイ線、高島・祝津線、祝津線、赤岩線、赤岩・ぱるて築港線、梅源線、奥沢線、塩谷線、小樽商大線、山手中通線、ベイビュータウン線、新光・ぱるて築港線、望洋台・ぱるて築港線、最上・ぱるて築港線、奥沢・ぱるて築港線
- 小樽市郊外線
朝里川温泉線、余市線、積丹線、小樽・桂岡線、銭函・桂岡線、小樽・キロロ線

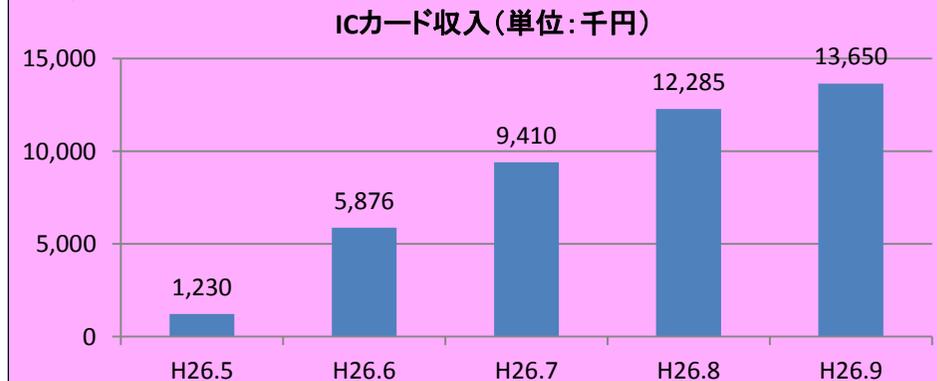
3) 利用実績

システム運用開始以来、市内における、ICカード利用人員は順調に増加している。(実績値は色内営業所所管路線分のみ。1回の利用を1人とする。)



4) 収入実績

システム運用開始以来、市内における、ICカード収入は順調に増加している。(実績値は色内営業所所管路線分のみ。)



5) 事業実施の適切性

事業は計画どおり適切に実施されている。

7) 事業の今後の改善点

事業は計画どおりに実施され、当該年度をもって完了した。

6) 目標・効果達成状況

当初計画どおり、小樽市内を運行するバス車両137台へのICカード車載器の設置、窓口等への端末機の設置等を完了し、平成26年5月20日から小樽市内バス路線におけるICカードの利用サービスを開始した。

当該サービスの利用開始により、小樽市民及び小樽を訪れる観光客の利便性が向上するとともに、公共交通の利用促進が図られた。

8) 地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果(案)

運輸局記載欄